

「ふくしまからはじめよう。『食』と『ふるさと』新生運動」 会津地方かわら版

会津地方推進本部(福島県会津農林事務所)

令和2年7月16日(木)発行

目次

○ 新型コロナウイルス感染症対策に関する情報

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する農林水産分野支援
- ・県相談窓口

○ 令和元年東日本台風被災箇所への復旧に向けて

○ 会津農林事務所の取組紹介

- ・ミニトマトの安定生産に向け先端技術の実証に取り組んでいます！
- ・会津桐の植替え講習会
- ・「水稻育苗ハウスを活用したブドウ栽培」現地実証ほ場にて指導会を開催！

○ 地産地消の飲食店紹介

- ・食堂「Kontsh (こんとしゅ)」オープン！

○ 新規採用職員の紹介

○ 会津農林事務所からのお知らせ

- ・野生きのこ・山菜類の出荷制限について
- ・あいづ“まるごと”ネット Instagram・Twitter 更新中！
- ・あいづ“まるごと”ネット 会員募集中！



新型コロナウイルス感染症対策に関する情報

新型コロナウイルス感染症対策に関する農林水産分野支援

県庁農林企画課では、「新型コロナウイルス感染症対策に関する農林水産分野支援等情報」を作成しております。農林業者が活用できる幅広い支援情報が載っておりますので、ご覧ください。

- ・新型コロナウイルス感染症に係る情報（農林漁業者等向け）【福島県農林企画課】
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36005b/corona01.html>



県相談窓口

当事務所では、相談窓口を設置し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農林業者の皆様へ各種支援策の情報提供を行っております。

(受付時間：8：30～17：15（土・日・祝祭日を除く）)

< 農業に関すること >

- ・会津若松市、猪苗代町、磐梯町：0242-29-5300（農業振興普及部）
- ・喜多方市、北塩原村、西会津町：0241-24-5741（喜多方農業普及所）
- ・会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町：0242-83-2116
(会津坂下農業普及所)

< 林業に関すること >

森林林業部 0241-24-5731

令和元年東日本台風被災箇所の復旧に向けて

令和元年東日本台風で被災した農地・農業用施設については、応急復旧を含めて工事を進めた結果、今春の営農に間に合うことができました。

管内の林道施設については、令和元年12月2日から5日にかけて災害査定を受けました。

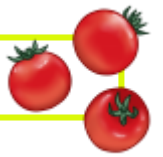
今後は、施設を管理する市町村における予算の確保や復旧工事において適切な支援を行ってまいります。

また、森林等の被害についても、早急に復旧が図られるよう関係機関と連携し対応を進めてまいります。

【農村整備部・森林林業部】

会津農林事務所の取組紹介

ミニトマトの安定生産に向け先端技術の実証に取り組んでいます！



喜多方農業普及所では、昨年度から「アグリふくしま革新技术加速化推進事業」に取り組み、ミニトマトの産地拡大と生産性の向上を目的に、喜多方市塩川町に実証ほを設置し、ミニトマトの移動式簡易養液システムによる隔離床栽培の実証試験を行っています。

本試験では、ヤシガラ培地を使用した栽培プランターにより、育苗利用後のハウスを耕耘せず活用でき、また、電池式のタイマーを利用した簡易な自動かん水同時施肥システムにより、省力化と低コスト化が期待されます。

さらに、今年度はワイヤーや支柱により「つる下げ誘引」を導入し、ハウス内の土壌に直接支柱を立てない方法で試験しています。

今後は、生育・収量調査、作業性等について取りまとめ、普及に向け検討を行ってまいります。



ヤシガラを用いた栽培プランター



設置の様子



定植作業（6月18日）



定植後の様子

【喜多方農業普及所】



会津桐の植替え講習会

6月23日に「会津桐の植替え講習会」を開催しました。

当日は、会津農林高校を会場に、新規桐苗生産者（※）4者が林業研究センターの担当者から指導を受けました。

苗は、今年3月に播種を行ったもので、本葉が4枚以上展葉する6月頃が植替え時期となります。

大型ポットに、底から軽石、培養土を固く詰め、その上に苗を置き、周囲をバーミュキュライトで埋め戻します。

桐の根は衝撃に弱いので、苗を丁寧に扱うことがポイントで、成長の良い苗は秋に出荷が可能となります。

福島県の桐材生産量は、国が統計調査を開始した昭和30年から現在まで、日本一を継続するとともに、会津地方で生産される桐の銘木は、「会津桐」と呼ばれるブランド桐として高い評価を得てきました。

しかし、生活様式の変化や桐材の輸入等から、国内の生産量は減少の一途をたどっており、会津地方においても平成23年を最後に桐苗生産者がいない状態が続いていました。

会津農林事務所（森林林業部）では、令和元年度よりプロジェクトチームを結成し、林業研究センターが開発した新たな桐苗生産技術（桐玉植苗）をもとに新規桐苗生産者を募る等、地域と一体となった会津桐の資源確保の取り組みを進めています。



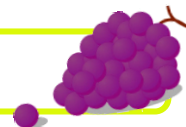
※新規桐苗生産者

会津農林高等学校、(株)斎藤桐材店、佐久間建設工業（株）、ファーム年樹



【森林林業部】

「水稲育苗ハウスを活用したブドウ栽培」現地実証ほ場にて指導会を開催！



5月29日、会津若松市河東町の現地実証ほ場にて、「水稲育苗ハウスを活用したブドウ栽培」に取り組んでいる方を対象に、管理作業のやり方や栽培上のポイントについての現地指導会を開催しました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制するため、参加者は実証ほ場の周辺で取り組んでいる方のみに限らせていただきました。

参加者は、収穫への期待に胸を膨らませながら、ブドウの管理作業を熱心に勉強していました。農林事務所では、今後、マニュアル作成や講習会の開催等を通じて広く普及推進を図る予定です。



ーブドウの管理作業を熱心に学ぶ取組者ー

【農業振興普及部】



地産地消の飲食店紹介

食堂「Kontsh(こんとしゅ)」オープン！

会津若松市大町の元漆器問屋であった古民家をリノベーションした食堂「Kontsh(こんとしゅ)」が6月20日にオープンしました！

主なメニューは、「季節のごちそうプレート」と「やますけ農園のたまごかけ」です。

料理に使われる野菜は、つながりのある農家さんから直接仕入れ、ほとんどが無農薬の野菜です。

また、同じ敷地内にゲストハウスをオープンする予定もあり、オーナーの水野さんは、状況を見てイベントなども企画したいと仰っていました。



<お店情報>

住 所：会津若松市大町1丁目3-19

電 話：0242-93-5820（現在、予約は受け付けていません）

営業時間：午前11時～午後3時

定休日：火、水曜日

駐 車 場：店舗入り口に1台（満車の場合は近隣のコインパーキングへ）

【企画部】

新規採用職員紹介

4月1日付けで会津農林事務所に配属となった新規採用職員をご紹介します！



農業振興普及部 野口 泰世 技師

私は父の仕事柄、幼い頃から牛と接する機会が多く、大学も畜産科を専攻しました。将来は畜産関係の仕事に就こうと思い、地元である福島県の県職員試験に応募し、畜産技師として日々従事しています。

私の今の目標は、農業者に頼られるような職員になることです。しかし、頼られるための知識も技術も不十分なため、農業者の方々と会ってもうまく話せず、自分にもどかしく感じる 경우가多々あります。

畜産のことやその他様々な業務の中で分からないことは、いつも先輩方が相談に乗ってくださり、何か分からないことはないかい？と声をかけていただき、とても心強く思います。

いつかは、農業者の方々だけでなく、たくさんの人に頼られるような職員になりたいと思い、日々努力していきます。



森林林業部 今山 美央 技師

私は、林道担当として林道台帳の整備などを行っています。昨年まで山形県で林業の現場にいたのですが、土木関係は分からないことが多いので、これまでの経験を生かせるよう頑張っって勉強していきたいと思っています。



森林林業部 川田 将成 技師

私は、森林土木課に配属され植栽木の保育や台帳整理を担当しています。

現場では業者の方々とのやりとりや業務の進め方などわからないことばかりですが、職場の上司に相談しながら日々、勉強しています。

一日でもはやく一人前になれるように努力していきます。



会津坂下農業普及所 酒井 麻理子 技師

私は経営支援課で花きの担当をしています。

まだまだ知らないことが多く、先輩方や農家さんに様々なことを教えていただいている現状なので、積極的に現場へ訪問し、早く成長できるように努力したいです。

会津農林事務所からのお知らせ

野生きのこ・山菜類の出荷制限について



会津地方においては、表-1の品目について出荷の制限がなされています。
出荷制限指示等が出されている市町村産のきのこ・山菜類は、出荷販売及び宿泊施設等での提供をしないようにお願いします。

また、出荷制限は市町村毎にかけられているため、制限のない品目を出荷・販売する際は、市町村名による産地の表示をお願いします。

出荷制限品目

- 1 出荷制限は継続しており、年度が変わっても出荷・販売はできません。
- 2 自主検査等の結果が基準値(100Bq/kg)以下でも出荷・販売はできません。
- 3 乾燥や水煮などの加工品の原料にも使用できません。
- 4 食堂や宿泊施設等で調理してお客さんに提供することもできません。
- 5 インターネット等による通信販売もできません。フリマアプリ等を介した個人売買も出荷・販売に該当します。
- 6 他人への譲渡もご遠慮ください。(出荷・販売に含まれます)

表-1 会津管内におけるきのこ・山菜類の出荷制限の状況

品目	市町村
野生きのこ ※	会津若松市、喜多方市、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、柳津町、三島町、昭和村、会津美里町
たらのめ (野生のものに限る)	北塩原村、猪苗代町
こしあぶら	会津若松市、喜多方市、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町
ねまがりたけ	猪苗代町

※野生きのこについては、以下の品目は出荷制限が解除されており、出荷が可能です。

マイタケ：西会津町、柳津町、三島町、昭和村

ナメコ：西会津町

ムキタケ：西会津町、昭和村、会津美里町

※喜多方市の栽培わらびを出荷・販売できるのは、安全性が確認された圃場のものに限りです。

(福島県林業振興課のホームページで確認できます。)

【森林林業部】

※最新の出荷制限等の情報は、次のホームページで確認できます。

◇福島県内ものは、福島県林業振興課のHP
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/>

◇福島県外ものは、厚生労働省のHP
https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html

あいづ“まるごと”ネット

Instagram・Twitter 更新中！

会津・南会津地方の6次化ネットワーク「あいづ“まるごと”ネット」では、Instagram・Twitterを開発しています。素敵な6次化商品の紹介や、農林産物・イベント等の情報をバンバン発信しております！ぜひのぞいてみてください。

↓ Instagram



AIZUMARUGOTONET

↓ Twitter



@aizumarugotonet

検索

【企画部】

あいづ“まるごと”ネット 会員募集中！

「あいづ“まるごと”ネット」では、会員の交流会開催や販売会・各種研修・補助金等の情報をメルマガ配信しています。地域産業6次化に関心のある個人・団体の方なら業種問わずどなたでも参加できます。ぜひ登録してみませんか？



↓↓ 会員のお申込みはこちらから ↓↓

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36240a/aizumarugotonet-6.html>

【企画部】

【ご意見・お問い合わせ】

会津地方推進本部事務局
 (福島県会津農林事務所企画部地域農林企画課内)
 〒965-8501
 福島県会津若松市追手町7番5号(会津若松合同庁舎2階)
 TEL (0242)29-5369 FAX (0242)29-5389
 E-mail: kikaku.af04@pref.fukushima.lg.jp

